

20151020 時点

# 第2次東松島市総合計画(原案)

【概要版】



## 計画策定の趣旨

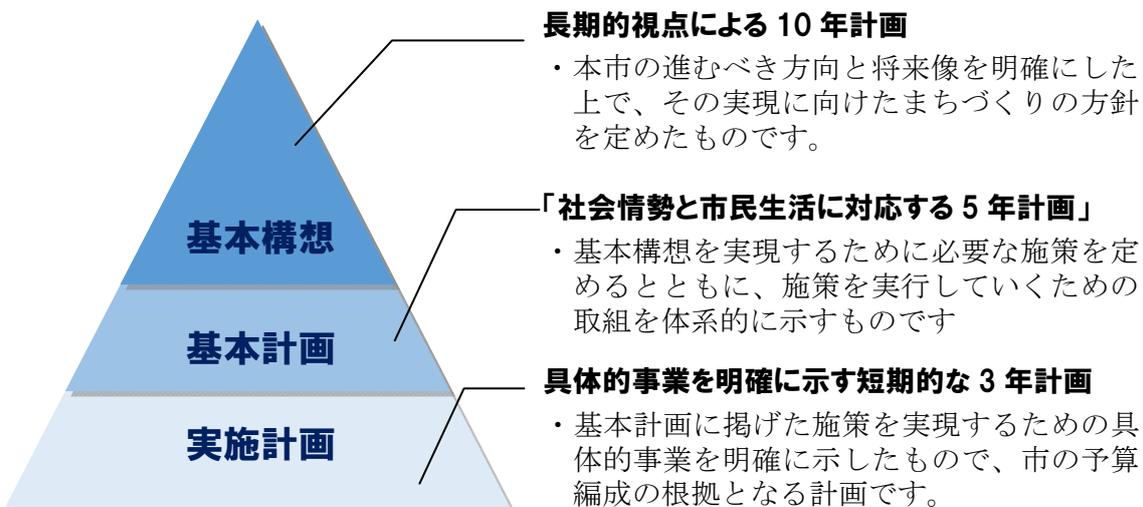
人口減少や少子高齢化の急速な進展、環境問題の深刻化、市民ニーズの多様化、産業活力の低下など、市政を取り巻く環境は大きく変化してきています。

特に、平成23年3月11日に発生した東日本大震災では、これまでに経験したことのない被害をもたらし、人々の当たり前だった暮らし、風景、生業など、多くのものを奪い去りました。

平成23年12月には「東松島市復興まちづくり計画」を策定し、一日でも早い復旧・復興を目指し取り組んできたところですが、社会情勢の変化や市民生活の実態に即したまちづくりを進めていく必要があります。

そこで「東松島市復興まちづくり計画」による取り組みを活かしながら、これからの10年間を見据え、市民と行政がそれぞれの役割と責任を担う「市民協働」による、新しいまちづくりの指針として、「第2次東松島市総合計画」を策定しました。

## 計画の構成



## 総合計画の役割

### 役割1 復興から一歩先へと踏み出す、まちづくりの指針

東日本大震災による未曾有の被害から立ちあがってきた、これまでの復興の取り組みを活かしつつ、さらに一歩先へとまちづくりを進めていくことができるよう、10年後の未来を見据え、市民と行政がともに東松島の将来像を共有し、まちづくりを推進していくための指針とします。

### 役割2 自立的・持続的な自治体経営のための指針

本計画は、「行政経営」の視点に立ち、成果を重視して戦略性を持って自治体運営にあたるための指針とします。

限られた経営資源を、選択し、集中して投入していくための重点施策を明示するとともに、計画の進行管理についても情報公開を徹底し、財政計画に裏付けされた実効性あるプランとします。

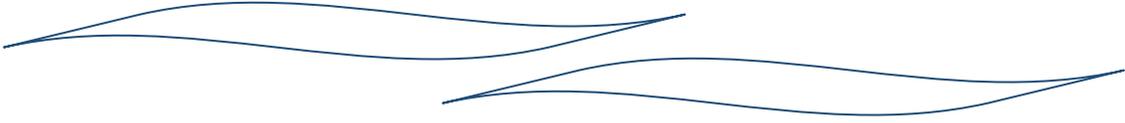
### 役割3 市民協働による、地域まちづくりの指針

「市民協働」のより一層の推進のもとで、地域の特性に応じた個性的で魅力的なまちづくりが展開されるよう、それぞれの地域の目指す姿やまちづくりの方針を明らかにします。

## 計画期間



### まちづくりの将来像



人育み 人輝く 東松島  
～ 心ひとつに ともに未来へ ～



「東松島市」は、恵まれた交通環境を背景に、若い人も高齢の人も世代を問わず、住みやすく、子育てしやすく、働きやすく、住んでみたい、住んでよかったと思われるまちです。

「東松島市」は、地域に根ざした産業である農林水産業や豊かな自然環境を活かした観光・交流が盛んで、新たな人材・産業の育成や誘致が進み、働く場が増え、活力あるまちです

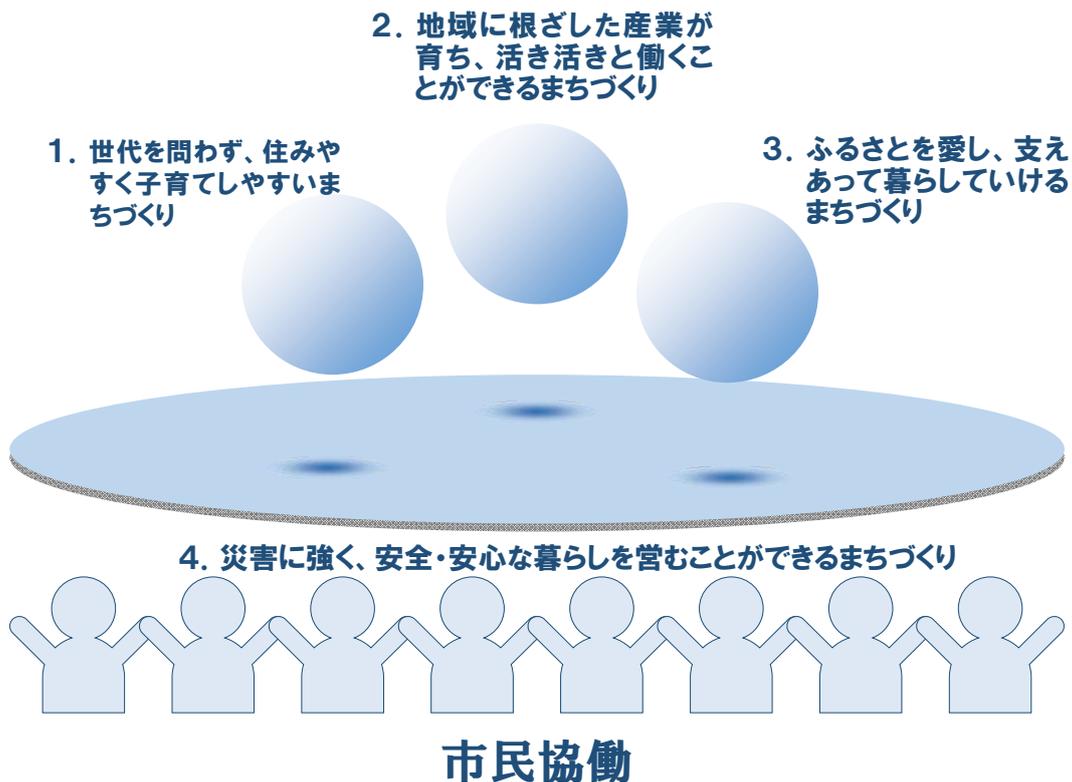
「東松島市」は、幅広い世代の市民が地域に愛着を持ち、まちづくりへの参加を通じて、各地域でコミュニティの絆は強く、地域活動が盛んに行われているまちです。

「東松島市」は、住まいや産業、交通の復興が順調に進み、豊かな自然環境の中で震災前よりも増して安全・安心に暮らせる防災自立都市です。

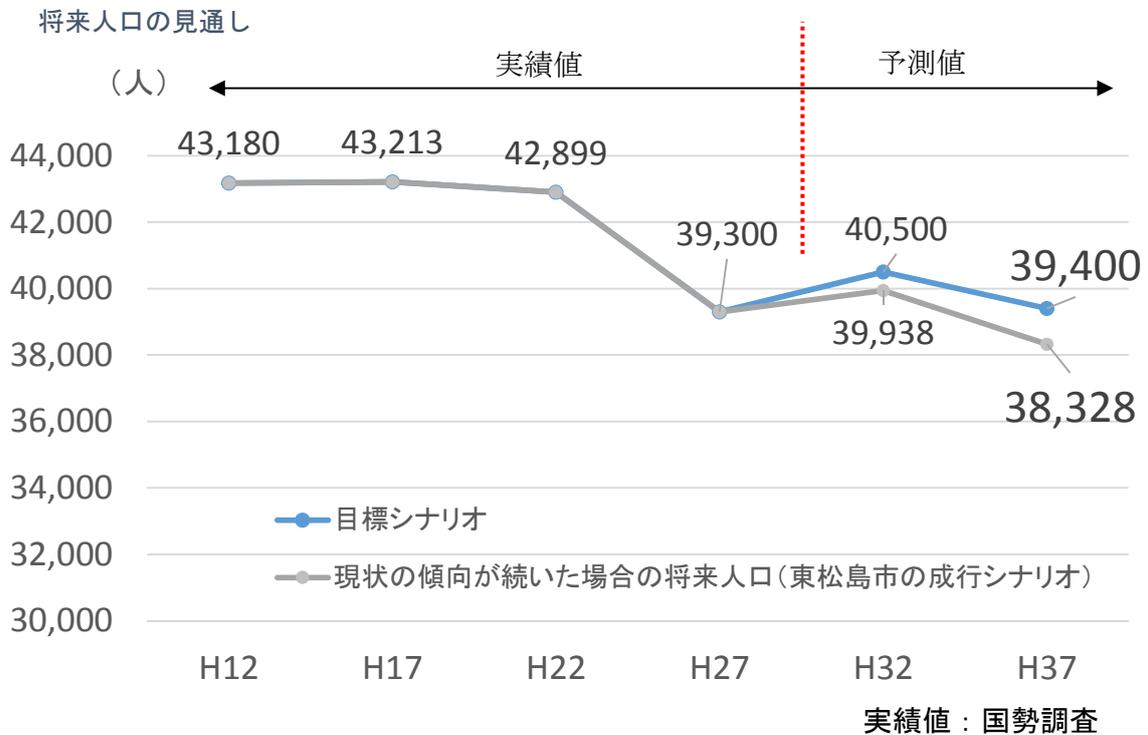


## まちづくりの基本理念

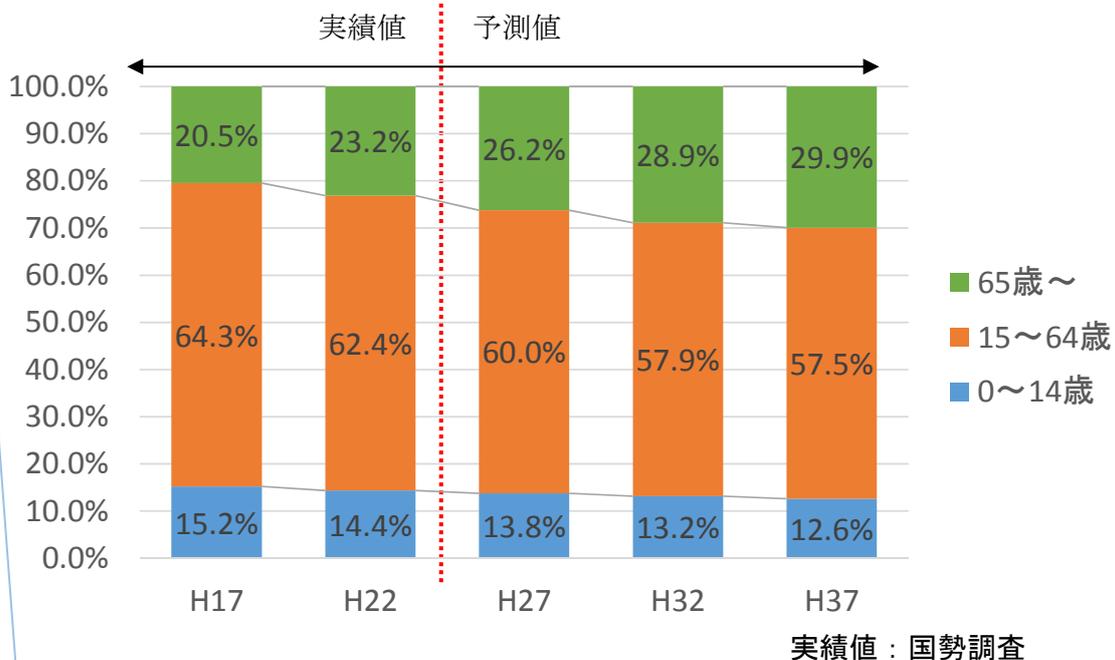
1. 世代を問わず、住みやすく、子育てしやすいまちづくり  
○ふれあいの輪の中で子育て家庭を支えあい、魅力あるまちづくりと定住の促進を図ります。  
○地域のもとで、誰もが、元気に、いきがいをもって、自立的な生活を送ることができる環境づくりを進めます。
2. 地域に根ざした産業が育ち、生き生きと働くことができるまちづくり  
○地域に根ざした農林水産業の振興と、商業・観光などの多様な産業との連携を図ります。  
○資源・エネルギーなどを活用した新しい産業の育成と人材の確保を図ります。
3. ふるさを愛し、支えあって暮らしていけるまちづくり  
○地域の次世代を担う人材が生まれ、育つ環境づくりを進めます。  
○歴史・文化を学び、活かしながら、生涯学習に親しみ、豊かな心を育むことができる環境づくりを進めます。
4. 災害に強く、安全・安心な暮らしを営むことができるまちづくり  
○復興のまちづくりを通じた、災害に強く、安全で安心して暮らせる基盤の充実に図ります。  
○地域の防災力について、「自助」、「共助」の取り組みを強化し、防災体制の確立を図ります。



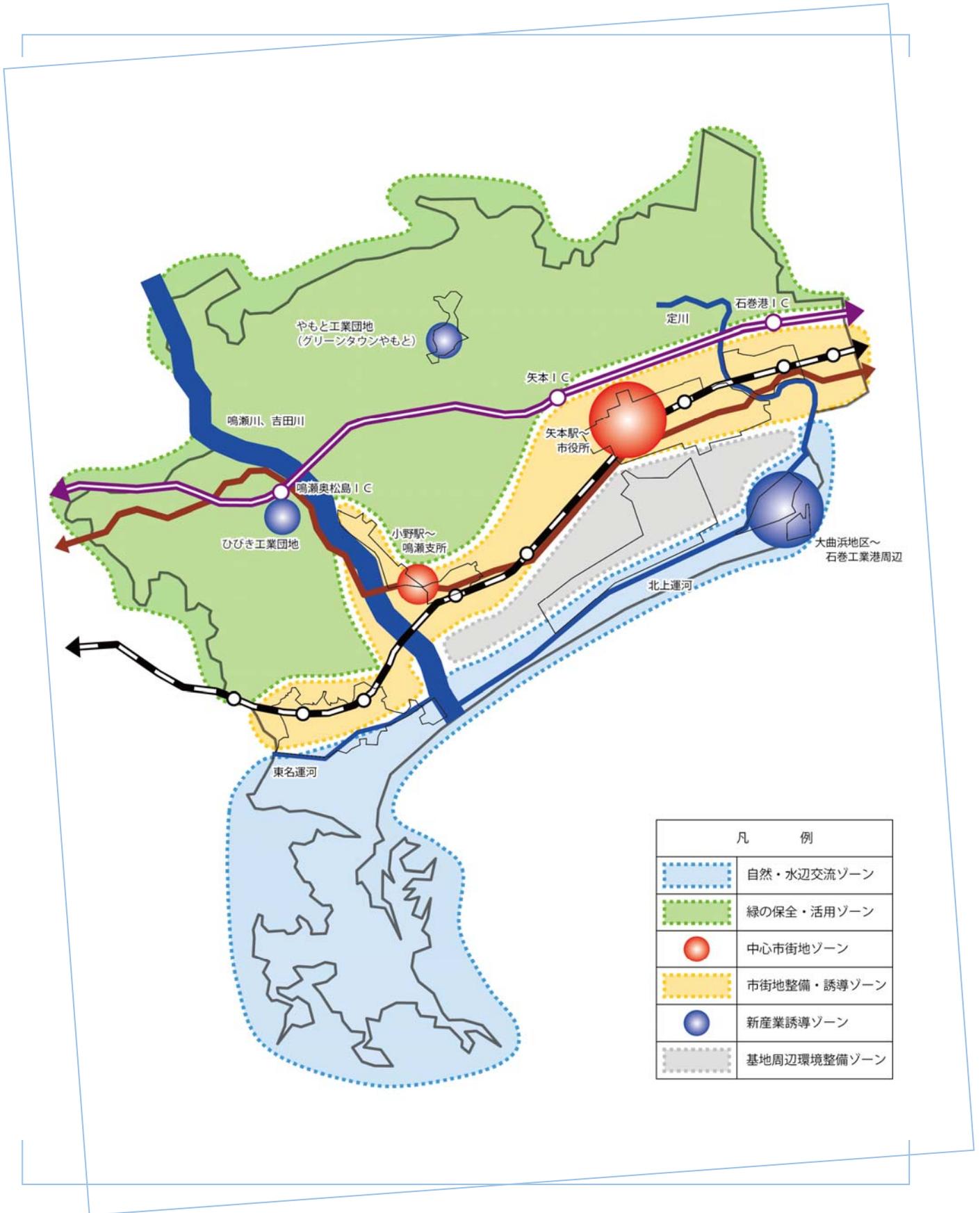
## 将来の人口の見通し



## 年齢3区分別人口比率の見通し



# 土地利用の構想



凡 例	
	自然・水辺交流ゾーン
	緑の保全・活用ゾーン
	中心市街地ゾーン
	市街地整備・誘導ゾーン
	新産業誘導ゾーン
	基地周辺環境整備ゾーン

## 1. 矢本東地域

### ●目指すまちの姿

- 交通利便性や都市機能の集積を活かし、人・モノ・情報が交流する賑わいのあるまち
- 地域資源を活用して多様なふれあいの生まれるまち
- 地域内における多世代交流が盛んなまち
- 子育てしやすい環境の整ったまち

### ●まちづくりの方針

- 交通利便性と集積する都市機能を活かして、東松島市の顔となり、賑わいのある中心市街地の活性化を進めます。
- 地域資源を活用し、広域から多くの人が集まる賑わいのある拠点づくりを進めます。
- 多世代が交流できるイベントの実施などを通じて、地域コミュニティの強化を図ります。
- 地域の代表的な産業として、農業を支える担い手の確保・育成や体制づくりを進めるとともに、6次産業化に向けた取組を推進します。
- 若者の定住促進に向けて、子どもを安心して育てられる環境づくりを推進します。

## 2. 矢本西地域

### ●目指すまちの姿

- 地域内外の人たちにとって、魅力のある機能が集積し、多様な賑わいが生まれるまち
- 地域内にある歴史・文化を大切にしながら、多世代交流が生まれるまち
- 農業を通じた魅力と活力のあふれるまち

### ●まちづくりの方針

- 高い交通利便性のもと、地域資源を活かしながら、広域から多くの人が集まる交流や、特産品等の情報発信・PRの場として、中心市街地の活性化を進めます。
- 伝統芸能の伝承活動や、市民センター新設などによる地域の交流の場づくりを通じて、多世代が支え合う地域コミュニティの強化を図ります。
- 地域の身近な産業として、広く地域住民の協力や参加のもとで、農業の振興に取り組みます。
- 農地復興を含めた沿岸地区の再建の早期実現を図るとともに、さらなる防災力の強化を図ります。

## 3. 大曲地域

### ●目指すまちの姿

- 漁業・農業を通じた魅力と活力あるまち
- 新しい産業が創出されるまち
- 安全・安心で良好な住環境が維持されたまち

### ●まちづくりの方針

- 地域さらには本市の基幹産業として、漁業・農業を支える担い手確保・育成や体制づくりを進めるとともに、6次産業化に向けた取組を推進します。
- 大曲浜地区では、さらなる企業誘致などを通じて、新たな産業の創出や、働く場の確保に向けて、土地利用の促進を図ります。
- 定川の河川堤防の整備・機能強化を進めるとともに、浸水した農地等の復興の早期実現を目指します。
- 地域まちづくりの担い手の確保・育成を進め、良好な住環境が維持できるよう、地域コミュニティの強化を図ります。
- 地域の賑わいの回復に向け、県立都市公園矢本海浜緑地の再整備を推進します。
- 避難路の整備・充実など、安全・安心に生活できる環境づくりを目指します。

## 4. 赤井地域

### ●目指すまちの姿

- 東松島市の東の玄関口にふさわしい活気あふれるまち
- 子育てしやすく、高齢者が元気でいられるまち
- 安全・安心で暮らしやすい住環境があるまち
- 農業を通じた賑わいのあるまち

### ●まちづくりの方針

- 若者の定住の促進に向け、子どもを安心して育てられる環境づくりを推進します。
- 地域コミュニティを活かし、高齢者が元気で生き活きと暮らせる環境づくりを進めます。
- 地域の代表的な産業として、農業を支える担い手の確保・育成や体制づくりを進めるとともに、付加価値の高い農産物の生産・販売に取り組みます。
- 定川の河川堤防の整備・機能強化、市街地の排水機能の充実を図ります。
- 赤井地域と、市内の各地をはじめ、石巻市とを結ぶ、安全で便利な道路環境の整備を促進します。

## 5. 大塩地域

### ●目指すまちの姿

- 強い農業と魅力ある住環境のあるまち
- 豊かな自然と地域資源を活かした、多様なふれあいの生まれるまち
- 新しい産業が創出されるまち

### ●まちづくりの方針

- 地域さらには本市の基幹産業として、農業を支える担い手の確保・育成や体制づくりを進めるとともに、付加価値の高い農産物の生産・販売に取り組みます。
- 鷹来の森運動公園や地域の豊かな自然や資源を活かし、スポーツ・レクリエーション交流を中心に、市内外の多様な交流の機会づくりに取り組みます。
- グリーンタウンやもとを中心に、さらなる企業誘致などを通じて、新たな産業の創出や、働く場の確保に向けて産業用地の利活用を促進します。
- 多世代交流ができるイベントの実施などを通じて、地域コミュニティの活性化を進めます。
- デマンドバスの利用促進などを通じて、地区センターをはじめ、市内各地へ行き来しやすい交通環境の充実を図ります。

## 6. 小野地域

### ●目指すまちの姿

- 東松島市の西の中心拠点として、魅力と賑わいがあり、交通利便性の高いまち
- 新しい産業が創出されるまち
- 自然と共存した良好な住環境が維持されたまち

### ●まちづくりの方針

- 地域コミュニティの担い手の確保・育成に取り組むとともに、地区センターを中心にまちづくり活動のさらなる活性化を図ります。
- 公共交通の利便性向上を促進するとともに、西の中心市街地にふさわしい生活利便機能の充実を図ります。
- 若者の定住促進に向けて、子育てしやすい環境づくりや、新しい居住者が地域に溶け込みやすい環境づくりを進めます。
- 地域の代表的な産業として、農業を支える担い手の確保・育成や体制づくりを進めるとともに付加価値の高い農産物の生産・販売に取り組みます。
- 復興事業の早期実現を目指します。

## 7. 野蒜地域

### ●目指すまちの姿

- 東松島市の西の玄関口として、地域資源を活用した多様なふれあいと賑わいが生まれるまち
- 自然と共存した良好で美しい街並みのある、誰もが安全で安心して過ごせるまち
- 子育てしやすい環境が整った、若者を引き付ける魅力があるまち

### ●まちづくりの方針

- 新市街地の魅力あるまちづくりの基礎として、地域コミュニティの再生・強化を図ります。
- 新市街地への定住促進に向けて、森の学校などを活かしながら、子どもを安心して育てられる環境づくりを推進します。
- 野蒜駅などを起点に眺望点や震災遺構である旧野蒜駅などをめぐる、広域的な観光・交流のネットワークづくりを進めます。
- 農業、漁業の振興を通じ、活気のあるまちづくりを進めます。
- 防潮堤の復旧整備、東名漁港の復興・再生等の早期実現を目指すとともに、元地の新たなまちづくりの検討を進めます。

## 8. 宮戸地域

### ●目指すまちの姿

- 地域の歴史・観光資源を活用して多様なふれあいが生まれるまち
- 風光明媚な景観が維持されたまち
- 漁業が盛んなにぎわいのあるまち
- 利便性と良好な住環境が形成されたまち

### ●まちづくりの方針

- 地域さらには本市の基幹産業として、漁業を支える担い手の確保・育成や体制づくりを進めます。
- 地域の歴史資源や風光明媚な自然を、多くの人々に楽しんでもらえる機会・場づくりを進めるとともに、広く情報発信・PRを進めます。
- 定住促進を図るために、野蒜駅をはじめ市内各地への往来がしやすくなるよう、交通利便性の強化を図ります。
- 移転地での生活再建や漁業の復興の早期実現を目指します。

# 基本計画

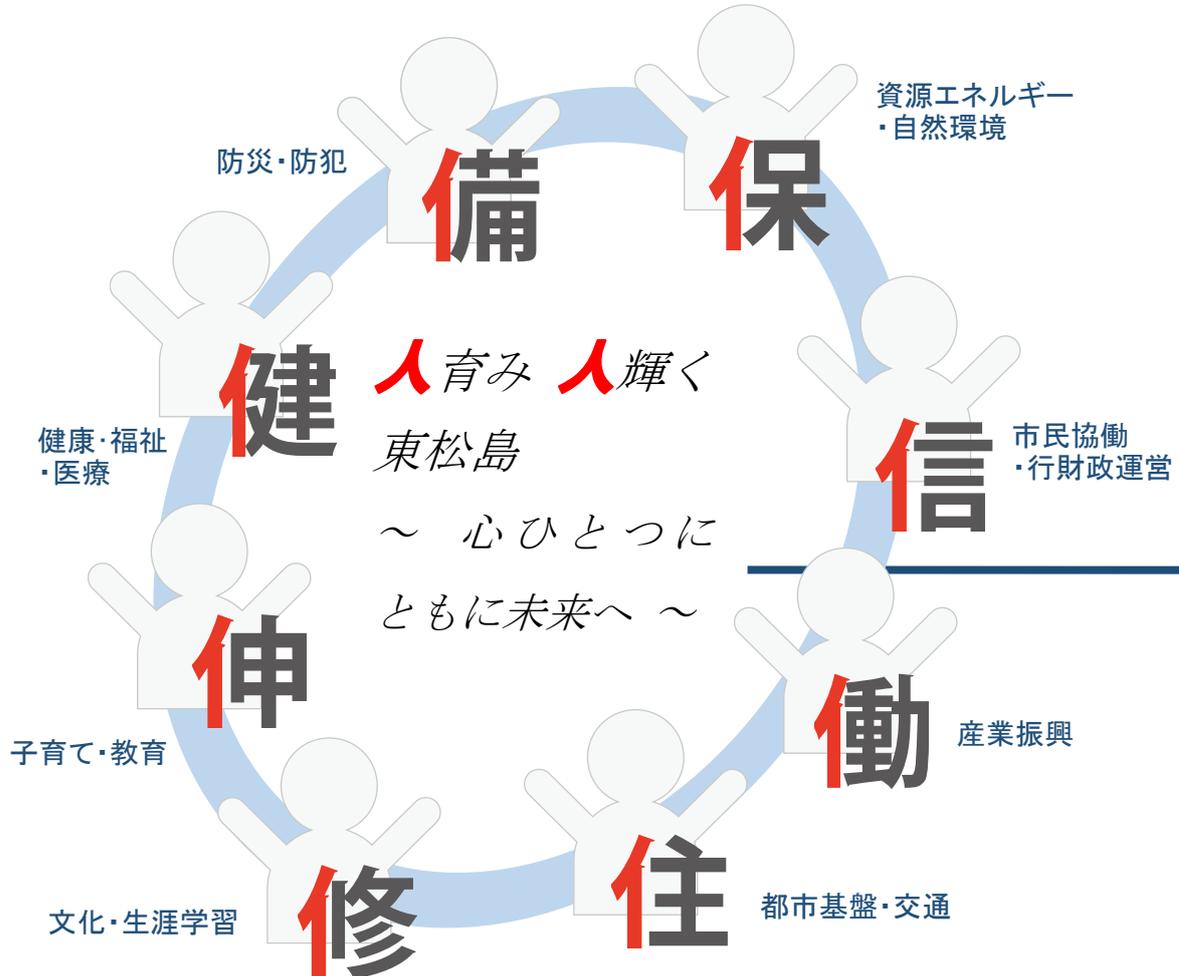
## 分野別基本計画

東松島市の将来像「人育み 人輝く 東松島 ～ 心ひとつに ともに未来へ～」を実現するために、分野ごとに将来像と、その実現に向けて取り組むための施策や基本事業、また目標値について示します。

施策の分野を、「保」＝資源エネルギー・自然環境、「備」＝防災・防犯、「健」＝健康・福祉・医療、「伸」＝子育て・教育、「修」＝文化・生涯学習、「住」＝都市基盤・交通、「働」＝産業振興、「信」＝市民協働・行財政運営の8つに分け、すべて「イ」（にんべん）が部首に含まれる文字で表現しています。

第一次総合計画では、「心」が部首に含まれる文字で表していました。これは市民協働のもとに「心」をあわせたまちづくりを進めていくという思いを込めていました。この理念のもとで、地域の自治組織が立ち上がり、様々なまちづくり活動が繰り広げられてきました。その成果が、東日本大震災では自治組織を中心に市民が互いに助け合うという共助のかたちであらわれ、「心」のつながりだけでなく、「人」による活動のつながりへと発展してきています。

「心」のつながりからさらに一步前進し、「人」の活動がつながることによる実践的なまちづくりを、より一層促進していくという思いを込めています。



## 分野別の政策・施策

### 保 分野1 郷土の自然を保全し、資源を大切にすまち

環境にやさしい資源が循環するまち	自然と環境を保全するまち
<ul style="list-style-type: none"> <li>○資源循環型の社会づくり</li> <li>○自立的・分散型エネルギー社会づくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○風光明媚な郷土の自然の保全と継承</li> <li>○公害のない環境づくり</li> <li>○清潔で衛生的な環境づくり</li> </ul>

### 備 分野2 「命」を守る備えに地域で取り組む、安全で安心なまち

人々が互いに支え合う、安全で安心なまち	地域ぐるみで防犯・交通安全に取り組む、安全で安心なまち
<ul style="list-style-type: none"> <li>○災害に強く安全なまちづくり</li> <li>○防災体制のさらなる強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○犯罪のないまちづくり</li> <li>○交通事故のないまちづくり</li> </ul>

### 健 分野3 健康意識が高く、誰もが、いつまでも元気に暮らせるまち

地域全体の支え合いの中で、誰もが住み続けられるまち	いきいきと健康に暮らせるまち
<ul style="list-style-type: none"> <li>○高齢者や障がい者が自立できる支援体制の強化</li> <li>○安心して生活できる環境づくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○健康を支える体制づくり</li> <li>○安心して利用できる地域医療の仕組みづくり</li> </ul>

### 伸 分野4 子どもたちが伸びやかに育つまち

子育てしやすいまち	次世代を担う人材を育成するまち
<ul style="list-style-type: none"> <li>○出産・子育ての負担軽減</li> <li>○安心して子育てできる環境の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○子どもたちの可能性を伸ばす学校教育の推進</li> <li>○地域ぐるみで子どもたちを育てる体制づくり</li> </ul>

### 修 分野5 生涯を通じて学び、修得し、実践できるまち

誰もがいきいきと学習し、活動できるまち	多様な交流と社会参加の機会が充実したまち
<ul style="list-style-type: none"> <li>○生涯を通じて自主的に学習できる環境づくり</li> <li>○健康で誰もが楽しめるスポーツ環境づくり</li> <li>○市民の芸術・文化活動の充実</li> <li>○貴重な文化財・歴史遺産の保存と継承</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域間・国内外の交流促進</li> <li>○市民が互いに理解し、尊重しあう社会づくり</li> </ul>

### 住 分野6 快適で便利な誰もが住み続けたいまち

自然と調和した良好な住環境があるまち	便利な交通環境があるまち
<ul style="list-style-type: none"> <li>○計画的な土地利用の推進</li> <li>○市街地環境の魅力の向上</li> <li>○住み心地の良い住環境づくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○公共交通機関の利便性の向上</li> <li>○安全で利便性の高い道路網の形成</li> </ul>

### 働 分野7 働きがいのある魅力的な産業があるまち

活力ある農林水産業があるまち	自然の恵みを活かした、地域ブランドがあるまち
<ul style="list-style-type: none"> <li>○農業の持続的な発展</li> <li>○水産業の持続的な発展</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域商工業の振興とにぎわいある商業拠点の形成</li> <li>○“絆交流”を活かした観光まちづくりの促進</li> <li>○“東松島ブランド”を生み出す地域産業の連携</li> <li>○働く場の確保と就業環境の整備</li> </ul>

### 信 分野8 市民と行政が信頼で結ばれているまち

市民の力が発揮されるまち	市民目線で行政サービスを提供するまち
<ul style="list-style-type: none"> <li>○市民協働のための環境整備</li> <li>○地域づくり活動の促進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○多様なネットワークによる地域の情報の発信</li> <li>○迅速で便利な市民窓口サービスの提供</li> </ul>
効率的で効果的な行財政運営が行なわれるまち	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○安定した行政経営</li> <li>○効果的な行財政運営</li> </ul>	

凡例

政策

施策

## 保

## 郷土の自然を保全し、資源を大切にすまち

## (1)環境にやさしい資源が循環するまち

## 目指すまちの姿

市民一人ひとりの環境意識が高く、再生可能エネルギーの活用や資源リサイクルの取り組みが進んだ、環境にやさしい暮らし方を実践するまちを目指します。

## 取り組み

施策	基本事業
資源循環型の社会づくり	廃棄物の再資源化の推進
	廃棄物の減量化の推進
	廃棄物の処理体制の充実
自立的・分散型エネルギー社会づくり	家庭や事業所等の省エネルギー化の促進
	再生可能エネルギーの利活用の推進

## まちづくり指標

指標名	現況値	目標（平成 32 年）
1人1日あたりのごみ排出量	901g/日人 (H25)	<b>784g</b> /日人
市内から出るごみのリサイクル率	22.9% (H25)	<b>26%</b>
省エネルギーに取り組む市民の割合	56.8% (H27)	<b>65%</b>

## (2)自然と環境を保全するまち

### 目指すまちの姿

市民一人ひとりが郷土の豊かな水や緑に愛着と誇りを感じ、また、ふれあえる、自然と都市が共生するまちを目指します。

### 取り組み

施策	基本事業
風光明媚な郷土の自然の保全と継承	自然環境の保全
	自然保護活動の推進
公害のない環境づくり	騒音・大気汚染・水質汚濁等の公害の防止
	公害相談窓口の充実
清潔で衛生的な環境づくり	新火葬場の整備
	衛生的な生活環境の保持
	ペット対策と飼い主マナーの向上

### まちづくり指標

指標名	現況値	目標（平成32年）
自然環境に関する市民満足度	66.0% (H27)	<b>70%</b>
環境基準（環境基本計画）の達成率	52.8% (H26)	<b>55%</b>

# 備

「命」を守る備えに地域で取り組む、

安全で安心なまち

## (1)人々が互いに支え合う、安全で安心なまち

### 目指すまちの姿

復興まちづくりにより整備された災害に強い都市基盤のもとで、地域自治による防災を推進し、安全で安心して暮らせるまちを目指します。

### 取り組み

施策	基本事業
災害に強く安全なまちづくり	復興まちづくりの推進
	日常からの災害への備えの推進
	地震に強い住宅づくりの推進
防災体制のさらなる強化	防災組織・体制の充実
	防災教育の普及と意識の啓発

### まちづくり指標

指標名	現況値	目標（平成 32 年）
防災対策に関する市民満足度	59.4% (H27)	70%
災害による人的被害者数	0人 (H26)	0人

## (2)地域ぐるみで防犯・交通安全に取り組む、安全で安心なまち

### 目指すまちの姿

住民や行政、様々な市民団体が一丸となって防犯・交通安全対策に取り組む、安全で安心して暮らせるまちを目指します。

### 取り組み

施策	基本事業
犯罪のないまちづくり	防犯教育の普及と意識の啓発
	防犯組織・体制の充実
交通事故のないまちづくり	交通安全教育の普及と意識の啓発
	交通安全施設の整備
	交通安全対策組織・体制の充実

### まちづくり指標

指標名	現況値	目標(平成 32 年)
犯罪発生率	1.3% (H25)	0%
交通事故発生率	0.7% (H25)	0%

# 健

## 健康意識が高く、 誰もが、いつまでも元気に暮らせるまち

### (1)地域全体の支え合いの中で、誰もが住み続けられるまち

#### 目指すまちの姿

住民・事業者・各種団体・行政が、それぞれの役割を果たしながら地域全体で力を合わせるにより、誰もが自立的に生活でき、地域に住み続けることのできるまちを目指します。

#### 取り組み

施策	基本事業
高齢者や障がい者が自立できる支援体制の強化	高齢者の社会参加や自立の支援体制づくり
	障がい者の社会参加や自立の支援体制づくり
	バリアフリーの地域環境づくり
	家族介護の不安や負担の軽減
安心して生活できる環境づくり	地域社会で支え合う仕組みづくり
	生活安定のための支援体制の整備

#### まちづくり指標

指標名	現況値	目標（平成 32 年）
高齢者の生活に関する市民満足度	39.1% (H27)	<b>41%</b>
障がい者の生活に関する市民満足度	30.7% (H27)	<b>32%</b>
福祉関係ボランティア、サークル等登録団体数、市民数	35 団体 495 人	<b>40 団体 560 人</b>
支え合い、助け合う福祉の環境に関する市民満足度	47.7% (H27)	<b>49%</b>

## (2)いきいきと健康に暮らせるまち

### 目指すまちの姿

安心して利用できる地域医療体制のもとで、市民一人ひとりが日々の健康づくりに積極的に取り組み、誰もがいきいきと元気に暮らし続けることのできるまちを目指します。

### 取り組み

施策	基本事業
健康を支える体制づくり	生涯にわたる食育の充実と推進
	自主的な健康管理の意識づくり
	地域ぐるみの健康づくりの支援
	疾病の早期発見の推進
	医療保険制度の円滑な運用
安心して利用できる地域医療の仕組みづくり	地域ニーズに応じた医療体制づくり
	夜間や休日、救急における医療体制づくり

### まちづくり指標

指標名	現況値	目標（平成 32 年）
健康寿命 ※日常生活動作が自立している期間	男 77.85 歳 女 82.47 歳 (H22)	<b>男 79 歳 女 85 歳</b>
地域での健康づくり関連行事の開催回数	74 回 (H26)	<b>90 回</b>
特定健康診査受診率・特定保健指導終了率	特定健康診査受診率： 34% 特定保健指導終了率： 18%	<b>特定健康診査受診率： 40% 特定保健指導終了率： 25%</b>
がん検診受診率	15.0% (H26)	<b>30%</b>
東松島市国民健康保険加入者の 1 人あたりの年間医療費	321,834 円 (H26)	<b>300,000 円</b>
地域医療に対する満足度	43.6% (H27)	<b>50%</b>

## 伸

## 子どもたちが伸びやかに育つまち

## (1)子育てしやすいまち

## 目指すまちの姿

地域全体の支え合いによって、安心して子どもを産み育てることができ、安心して働くことのできるまちを目指します。

## 取り組み

施策	基本事業
出産・子育ての負担軽減	子どもを産み育てるサポート体制の充実
	子育て世帯への経済的支援
安心して子育てできる環境の充実	子育てと仕事の両立支援
	子育て支援体制づくり

## まちづくり指標

指標名	現況値	目標（平成 32 年）
子育て環境に関する市民満足度	71.8%（H26）	80%
保育所待機児童数	38 人 （H27）	0 人
放課後児童クラブ待機児童数	21 人 （H27）	0 人

## (2)次世代を担う人材を育成するまち

### 目指すまちの姿

地域が一体となって、次世代を担う人材の能力が高まるよう教育環境を整備し、志の高い、郷土愛に満ちた人材を育成するまちを目指します。

### 取り組み

施策	基本事業
子どもたちの可能性を伸ばす学校教育の推進	個性と能力を伸ばす教育の充実
	快適に学べる教育施設の整備
地域ぐるみで子どもたちを育てる体制づくり	協働と共育による次世代の人づくり
	ふるさとを理解し学習する機会の充実

### まちづくり指標

指標名	現況値	目標（平成32年）
小中学校の施設満足度	37% (H26)	<b>47%</b>
地域で教育の支援に取り組む市民の割合	35.4% (H27)	<b>45%</b>

# 修

## 生涯を通じて学び、修得し、実践できるまち

### (1)誰もがいきいきと学習し、活動できるまち

#### 目指すまちの姿

誰もが、スポーツや芸術、歴史や文化などの様々な学びの機会を活用でき、その学習の成果を地域社会で発揮できるまちを目指します。

#### 取り組み

施策	基本事業
生涯を通じて自主的に学習できる環境づくり	生涯学習支援の体制づくり
	生涯学習関係施設の整備充実
	地域の自主性と主体性を重視した学習活動の展開
	支え合い・学び合い・ひびきあう学習機会の整備
健康で誰もが楽しめるスポーツ環境づくり	スポーツ振興の体制づくり
	スポーツ関係団体の自主的活動の推進
	スポーツ関係施設の整備充実
市民の芸術・文化活動の充実	芸術・文化に親しむ機会づくり
	芸術・文化活動の推進
貴重な文化財・歴史遺産の保存と継承	文化財の適切な保護活動
	文化財に親しみ、活用する仕組みづくり

#### まちづくり指標

指標名	現況値	目標（平成32年）
生涯学習活動の進展に関する市民の意識	35.9% (H27)	41%
スポーツを楽しむ環境に関する市民満足度	39.5% (H27)	45%
芸術・文化活動に親しむ市民の割合	39.8% (H27)	45%
文化財の保護と活用に関する市民満足度	42.4% (H27)	48%
奥松島縄文村歴史資料館の利用者数	9,300人 (H26)	18,000人

## (2)多様な交流と社会参加の機会が充実したまち

### 目指すまちの姿

市民が互いを理解、尊重し、協力しながらまちづくりに取り組み、今後の東松島市のまちづくりを担う広い視野と知識・感覚が豊かな人材が育つまちを目指します。

### 取り組み

施策	基本事業
地域間・国内外の交流促進	地域間の多様な交流の促進
	国際的な視野と感覚を養う海外交流の促進
市民が互いに理解し、尊重しあう社会づくり	男女共同参画社会の推進
	世代間交流の推進

### まちづくり指標

指標名	現況値	目標（平成32年）
地域間や国際交流に関する市民満足度	30.5% (H27)	<b>35%</b>
男女共同参画に関する市民満足度	33.6% (H27) 22.9% (H26)	<b>35%</b>
各種審議会の委員における女性委員の登用率	29.1% (H26)	<b>35%</b>

# 住

## 快適で便利な誰もが住み続けたいまち

### (1) 自然と調和した良好な住環境があるまち

#### 目指すまちの姿

豊かな自然環境に包まれた良好な住環境があり、身近に日常的な生活サービスや働く場が充実した、誰もが住み続けたいと思えるまちを目指します。

#### 取り組み

施策	基本事業
計画的な土地利用の推進	土地利用計画等の整備
	持続可能な土地利用の推進
市街地環境の魅力の向上	魅力的な市街地の形成
	生活空間の魅力向上
住み心地の良い住環境づくり	住宅地の排水対策の推進
	地域ぐるみの公園・緑地の整備・維持・管理
	良質な飲料水の安定供給
	清潔で環境にやさしい下水処理基盤の整備
	社会的ニーズに応じた福祉にやさしい住宅供給
	転入・定住の促進

#### まちづくり指標

指標名	現況値	目標(平成 32 年)
都市計画や街並みに関する市民満足度	39.1% (H27)	<b>45%</b>
住宅地の排水対策に関する市民満足度	50.8% (H27)	<b>65%</b>
公園等に関する地域まちづくり交付金の交付施設率	64.6% (H26)	<b>80%</b> <b>(H31)</b>
生活排水整備率	68.2% (H26)	<b>85%</b>

## (2) 便利な交通環境があるまち

### 目指すまちの姿

通勤・通学がしやすく、身近な買い物や公共公益施設等に行き来しやすい交通環境があるまちを目指します。

### 取り組み

施策	基本事業
公共交通機関の利便性の向上	JR 仙石線の利便性向上
	利用しやすい公共交通網の充実
安全で利便性の高い道路網の形成	利便性が高い生活道路の整備
	安全に利用できる道路環境の維持

### まちづくり指標

指標名	現況値	目標(平成 32 年)
公共交通機関に関する市民満足度	42.2% (H27)	<b>43%</b>
生活道路に関する市民満足度	43.8% (H27)	<b>50%</b> (H31)
市道改良率	67.7% (H25)	<b>70%</b> (H30)

# 働

## 働きがいのある魅力的な産業があるまち

### (1) 活力ある農林水産業があるまち

#### 目指すまちの姿

従事者の高齢化や後継者不足などに対応して人材や体制が整い、活力ある農林水産業が持続的に発展するまちを目指します。

#### 取り組み

施策	基本事業
農業の持続的な発展	農業生産の基盤の整備
	農業及び農村を支える担い手育成及び体制づくり
	農産物の産地化と販路拡大
水産業の持続的な発展	水産業の基盤の整備
	水産業を支える担い手育成及び体制づくり
	水産物の産地化と販路拡大

#### まちづくり指標

指標名	現況値	目標（平成 32 年）
市内農業総生産額	15 億円 (H24)	<b>20 億円</b>
市内水産業総生産額	11 億円 (H24)	<b>15 億円</b>

## (2)自然の恵みを活かした、地域ブランドがあるまち

### 目指すまちの姿

観光振興を通じて、「住んでよし、訪れてよし、そして営んでよし」の観光まちづくりを推進します。

東松島市の持つ地域資源を活かした観光交流の促進を図るとともに、これまでにない多様な主体の連携により、地域ブランドと新たな地域産業の創出を目指します。

### 取り組み

施策	基本事業
地域商工業の振興とにぎわいある商業拠点の形成	魅力ある商業空間の整備
	地域の商工業を支える担い手の育成
“絆交流”を活かした観光まちづくりの促進	地域資源を活かした観光まちづくりの推進
	絆を育む観光交流の促進
“東松島ブランド”を生み出す地域産業の連携	産業連携等による地域ブランドの創出
	産業連携等による新たな産業の誘致・創出
働く場の確保と就業環境の整備	就業情報の収集と提供
	地域特性を活かした企業誘致・創出の推進

### まちづくり指標

指標名	現況値	目標（平成32年）
商業の振興に関する市民満足度	38.5% (H27)	<b>50%</b>
観光客入込数	約25万人 (H25)	<b>70万人 (H31)</b>
再来訪者の割合	57% (H26)	<b>60% (H31)</b>
企業誘致・就業情報の提供など雇用対策に関する市民満足度	18.0% (H27)	<b>30%</b>

## 信

## 市民と行政が信頼で結ばれているまち

## (1)市民の力が発揮されるまち

## 目指すまちの姿

市民をはじめ様々な活動を行なう団体が、お互いの責任と役割を尊重しながら、協働のまちづくりに取り組み、地域の持ち味や個性が活かされるまちを目指します。

## 取り組み

施策	基本事業
市民協働のための環境整備	市民活動の体制強化
	市民活動の拠点整備
地域づくり活動の促進	地域計画づくりによる活動
	多様なまちづくり活動団体等との連携

## まちづくり指標

指標名	現況値	目標（平成 32 年）
情報公開や公聴に関する満足度	34.6% (H27)	40%
市民窓口に関する満足度	52.1% (H27)	55%

## (2)市民目線で行政サービスを提供するまち

## 目指すまちの姿

市民に分かりやすく、真によるこばれる安心した行政サービスを提供するまちを目指します。

## 取り組み

施策	基本事業
多様なネットワークによる地域の情報の発信	多様な手段による情報の発信
	I C T（情報通信技術）の活用
迅速で便利な市民窓口サービスの提供	利用しやすい市民窓口サービスの展開
	個人情報保護の徹底

## まちづくり指標

指標名	現況値	目標（平成 32 年）
行財政運営の健全性に関する市民満足度	37.1% (H27)	38%
経常収支比率	87.2% (H25)	85%

### (3) 効率的で効果的な行財政運営が行なわれるまち

#### 目指すまちの姿

行政活動の検証を通じて、人材や施設、財源といった行政の資源の配分を最適化し、より効果的かつ効率的な行財政運営を目指します。

#### 取り組み

施策	基本事業
安定した行政経営	市民意見の積極的な収集と活用
	市有財産の適切な運用
	職員の能力向上と適切な人材活用
効果的な行財政運営	成果重視の効果的な行政経営の推進
	計画的で健全な財政運営の推進
	適切な課税と収納率の向上
	基地対策の推進

#### まちづくり指標

指標名	現況値	目標（平成32年）
情報公開や公聴に関する満足度	34.6% (H27)	40%
市民窓口に関する満足度	52.1% (H27)	55%

## 重点施策

総合計画の目指す将来像「人育み 人輝く 東松島 ～ 心ひとつに とともに未来へ～」の実現に向けて、今後5年間、特に重点的かつ戦略的に取り組む「重点施策」を設定します。

この重点施策は、市民協働のもとで、8つの分野別政策に基づいて展開する施策を相互に連携させながら、効果的かつ効率的に取り組む、総合計画全体の着実な推進を先導していくことを目指します。

### 重点施策の設定の視点

- ①多くの市民が求める東松島市の課題解決につながること。
- ②東松島の特色を活かせる取り組みであること。
- ③東松島市の優位性を対外的に広くアピールできる取り組みであること。
- ④分野別の施策の連携、市民協働のさらなる推進につながる取り組みであること。

## 1. 安全・安心に暮らせる防災自立都市づくりの推進

- 復興まちづくり計画に基づく施策・事業の推進
- 防災・減災害型の市街地整備
- 環境未来都市構想に基づく、自立・分散型エネルギーシステムの導入促進
- 自治防災組織と行政との連携強化による防災体制の充実
- 防災教育の普及と意識の啓発

## 2. 若い世代の定住促進

- 子どもを産み育てるサポート体制の充実
- 子育てと仕事の両立支援
- 個性と能力を伸ばす教育の充実
- JR 仙石線の利便性向上など、利用しやすい公共交通網の充実

### 3. 健康寿命の延伸

- 高齢者の社会参加や自立支援の体制づくり
- 介護予防と生活支援サービスの充実
- 健康づくり活動の推進
- 疾病の早期発見の推進

### 4. 自治協働の推進

- 地区自治会制度導入を踏まえた市民活動の体制強化
- 市民活動の拠点整備
- 地域計画づくりによる活動

### 5. 産業振興の推進

- 農業・水産業の産地化と販路拡大
- 農業・水産業の担い手の育成及び体制づくり
- “絆交流”を活かした観光まちづくりの促進
- “東松島ブランド”を生み出す地域産業の連携
- 環境未来都市構想の推進による、新たな事業やビジネスモデルの創出